

保護者 様

行方市立麻生中学校長 大原 甚一

「保護者から見た学校について」のアンケート集計結果のお知らせ

下記のとおり、アンケート結果についてお知らせいたします。全PTA会員198名のうち、153名の方に御協力をいただきました。今後の教育に生かしたいと思えます。ありがとうございました。保護者の方々の御意見は、学校を改善するための貴重な御意見として受け止め、今後、学校ホームページや学校だより、学年末PTA等でお答えしていきたいと思えます。

記

〔回収率は77.3%・枠内の数字は(%)で表示〕

A：十分満足できる / B：やや満足できる / C：あまり満足できない / D：まったく満足できない						
番	指 標		A	B	C	D
1	教育方針	学校は、教育方針・目標・重点施策などをわかりやすく示している。	16.3	69.3	13.7	0.7
2		学校は、保護者・地域の願いに応えている。	14.4	69.9	14.4	1.3
3		学校は、生徒一人一人のよさや可能性を伸ばすことに努めている。	16.3	62.1	18.3	3.3
4	学習指導	教員は、学力の向上を目指した指導の工夫に努めている。	15.7	62.1	19.6	2.6
5		教員は、生徒の努力や能力を適切・公平に評価している。	19.6	53.6	22.9	3.9
6		生徒は、楽しく生き生きと学習に取り組んでいる。	24.8	56.2	17.0	2.0
7	生徒指導	教員は、基本的な生活習慣や好ましい人間関係づくりに努めている。	21.6	58.2	17.6	2.6
8		教員は、生徒や保護者の相談に、親切に応じてくれる。	20.9	61.5	13.7	3.9
9		生徒は、意欲をもって学校生活を送っている。	32.0	54.2	11.8	2.0
10	学校行事	学校は、生徒の成長の糧となる学校行事を行っている。	49.0	47.1	3.9	0
11		生徒は、体育祭、合唱コンクール、校外学習などの行事に積極的に参加している。	67.3	30.1	1.3	1.3
12		学校では、部活動が活発に行われ生徒の成長につながっている。	43.8	45.8	10.4	0
13	健・姪	学校は、心身の健康に関する指導を積極的に行っている。	23.5	65.4	9.1	2.0
14		学校は、安全指導とともに安全な教育環境づくりに努めている。	28.8	64.1	5.8	1.3
15	家庭との連携	学校は、生徒の様子などについて連絡や意思疎通を図っている。	20.9	54.9	19.0	5.2
16		学校は、各学年に応じて、進路に関わる情報を提供してくれる。	18.3	52.3	24.8	4.6
17		生徒は、宿題や自主学習など、家庭学習の習慣が身に付いている。	22.9	59.5	13.7	3.9
18		学校は、計画的で、協力的なPTA活動を行っている。	22.9	68.0	9.1	0

本校教育について、日頃お考えになっていることや御意見

【学習指導】

- 進路指導など、生徒のやる気を起こすような指導をしてほしいと思えます。
- 検定試験の受験に対して、もう少し日頃から積極的にうながしてもらいたいと思えます。何事も「切磋琢磨」が大事なので、クラスの中でも競争心から成長できることもあると思えます。

【生徒指導】

- 生徒への評価は公平に判断してください。
- あいさつができていない生徒が多いと思います。また、大人に対してもそうですが、先輩との上下関係がなくなっています。今の子どもは、二つの顔をもっている子が多く、うまく使い分けができます。裏の顔を見抜けるように努力が必要だと思います。家庭教育が甘いのがいけないのだと思いますが、プロの教育者として、勉強も大切ですが、勉強ができれば何でもいいわけではないので、心の教育も必要です。表の顔と裏の顔、各親もきちんと自分の子どもを把握してほしいと思います。
- 部活動で子ども同士のもめ事があったとき、先生が熱心に御指導してくださっているのは存じております。しかし、それはあくまでも子どもから伝え聞いたことだけで、実際に何が起こったか、先生が何について怒っているか…など、詳細がわかりません。親は何をすべきか、もう少し先生と連携を取って、家庭でも教育していきたいと思っています。

【学校行事】

- 体育祭や翠松祭など子どもたちは意欲的に取り組んでいました。先生方の熱心な御指導のお陰だと思います。

【保健・安全】

- 給食について、カロリーやバランスはもちろん大事ですが、常に量が少ないと聞いています。何か工夫していただきたいと思います。
- 自転車での登下校中、横に並んで走っているところを見かけます。また、後ろから車が来ているのに、前の自転車を追い抜いたり、道に広がったりと危険なときがあります。登下校時間がわかっているドライバーは、いつも以上に気を遣って走行していると思いますが、公道での安全教育の徹底をお願いします。

【家庭との連携】

- 学校だより、学年通信、学級通信などで、麻生中の生活の様子を知ることができ、ありがたく思います。(子どもの口からはあまり出てこないで…)
- 親子の会話(学校のことや友達関係のことなど)が少ないので、学級通信や学年通信など、もっと頻繁に出していただけたらうれしく思います。
- 学校と家庭のつながりを柔軟にしてほしいと思います。

【部活動・その他】

- 平成24年度に合併することになっていますが、
 - ・何月から一緒に勉強するようになりますか？
 - ・通学路(自転車道や歩道)がないところが多いように思いますが、整備されますか？電灯なども付けてほしいと思います。
 - ・プールは作ってもらえるのでしょうか？
- 厳正に集計されたアンケート結果の公表を望みます。
- 学校経営方針の具体的な施策が見えません。よって、直接生徒に関わる先生方の優れた個性が活かされていないように思われます。
- 部活動・宿題と生徒が学校に関わる時間が多すぎると思います。(同様2)
- 部活動の顧問は、できるだけ経験者の方に受けもってもらいたいと思います。先生と生徒との信頼関係のためにも。(同様1)
- 朝の部活はあまり効果がないように思います。疲れて授業に身が入らないような気がします。

平成22年度「保護者から見た学校について」のアンケート結果から（回答・改善策）

1 アンケート回収人数：153人（回収率：77.3%）

- ・一昨年の回収率40%、昨年度の回収率76%と、毎年高くなっております。御協力ありがとうございます。

【アンケートの趣旨】

この保護者からのアンケートは、学校運営の見直しや改善だけでなく、広く保護者のみなさんに学校の情報を公開することで、今まで以上に、保護者、地域住民のみなさんの御理解と参画を得て、学校・家庭・地域が一体となり、生徒たちがよりよい学校生活を送れるようにするために行うものです。

2 「アンケート項目」から

(1) 評価が高かった設問「A～D」の4段階評価で「A+B」が85%以上のもの

- ① 教育方針 : 「学校は、教育方針・目標・重点施策などをわかりやすく示している。」
- ② 生徒指導 : 「生徒は、意欲をもって学校生活を送っている。」
- ③ 学校行事 : 「学校は、生徒の成長の糧となる学校行事を行っている。」
「生徒は、体育祭、合唱コンクール、校外学習などの行事に積極的に参加している。」
「学校では、部活動が活発に行われ生徒の成長につながっている。」
- ④ 保健・安全 : 「学校は、心身の健康に関する指導を積極的に行っている。」
「学校は、安全指導とともに安全な教育環境づくりに努めている。」
- ⑤ 家庭連携 : 「学校は、計画的で、協力的なPTA活動を行っている。」

(2) 評価が低かった設問「A～D」の4段階評価で「C+D」が15%以上のもの

- ① 教育方針 : 「学校は、保護者・地域の願いに応えている。」
「学校は、生徒一人一人のよさや可能性を伸ばすことに努めている。」
- ② 学習指導 : 「教員は、学力の向上を目指した指導の工夫に努めている。」
「教員は、生徒の努力や能力を適切・公平に評価している。」
「生徒は、楽しく生き生きと学習に取り組んでいる。」
- ③ 生徒指導 : 「教員は、基本的な生活習慣や好ましい人間関係づくりに努めている。」
「教員は、生徒や保護者の相談に、親切に応じてくれる。」
- ④ 家庭連携 : 「学校は、生徒の様子などについて連絡や意思疎通を図っている。」
「学校は、各学年に応じて、進路に関わる情報を提供してくれる。」
「生徒は、宿題や自主学習など、家庭学習の習慣が身に付いている。」

3 高い評価をいただいた項目について

この数値に満足することなく、今後も引き続き改善を加えながら、よりよい学校づくり、心豊かでたくましい生徒の育成に取り組んでいきます。

4 評価がどちらかというのと低かった項目について

○ (2) の①について

- ・保護者や地域の方々の御意見を真摯に受け止めて、その願いに応えられるよう教職員一丸となって取り組んでいきたいと考えております。
- ・日頃より、学習指導や生活指導、部活動の中で、生徒一人一人のよさを見付け、可能性を伸ばすための教育活動を行っています。しかし、学習面においては、さらに個に応じた指導法や生活面の指導に当たっても、教職員がチームで多面的に生徒のよさを見付け、賞賛していく中で、生徒個々の能力を伸ばしていきたいと思っております。

○ (2) の②について

- ・全国学力・学習状況調査や茨城県学力診断のためのテストの結果では、本校は全国・県の平均正答率を上回っています。さらに、きめ細やかな指導を心がけていきたいと思えます。
- ・生徒一人一人に目を向け、生徒の能力向上のために努めているところです。また、評価についても、さまざまな角度から生徒の姿を見たり、授業態度や提出物など多くのものを参考にし、公平に評価できるよう努めています。
- ・一斉授業だけではなく、グループ学習や教え合いなど楽しく積極的に学習できるよう、それぞれの教科で工夫しています。生徒たちが主体的に活動できるような学習を考えて取り組ませています。

○ (2) の③について

- ・基本的な生活習慣については、「生活習慣チェックシート」を活用し、自分の問題点に気付かせ、保健指導を行っています。また、給食後の歯磨きを全校で行ったり、学級活動で「ほけんだより」を活用したりしています。さらに、学級活動の時間に話し合い活動を活発に行ったり、構成的グループエンカウンターなどを取り入れ、好ましい人間関係づくりに努めています。
- ・生徒や保護者の相談に対しては、耳を傾け、できる限りその人の身になって考えるように努めています。
- ・これからも学級活動や道徳の授業の充実を図り、基本的な生活習慣や好ましい人間関係作りに努めていきたいと考えています。
- ・部活動において、挨拶や返事の指導の充実を努め、生徒の基本的な生活習慣が更に向上するように指導していきます。

○ (2) の④について

- ・「学校だより」「学年だより」「学級通信」等を活用し、学校の様子が家庭に伝わるように努めています。また、進路情報などは、朝の会や帰りの会などを利用したり、新聞の情報を紹介したりしています。さらに、家庭にも伝わるように考えていきたいと思えます。
- ・年度当初の家庭訪問や二者面談・三者面談をするに当たり、保護者の方に事前アンケートを実施します。それとともに、学校への要望や生徒に関する質問などを教員が事前に理解し、家庭訪問や個別面談の充実を図っていきます。
- ・必要に応じて臨時の面談や家庭訪問の充実を図り、必要な時期に適宜話し合いの機会をもつようにし、生徒や保護者の相談に適切に応じることができるようになります。
- ・進路情報に関しては、各学年において、以下のような進路に関わる学校行事を実施しています。それぞれの学年で、各行事のねらいや内容、実施しての感想などについて学年通信や学級通信、ホームページなどを通して保護者にさらに知らせていくようにします。

第1学年－職場見学

第2学年－東京企業見学，職場体験

第3学年－進路説明会

- ・家庭学習の習慣については、今年度の2年生を対象とした調査では、「毎日2時間以上学習する」生徒は、22.0%で、昨年3年生で実施した28.8%を下回っています。調査学年が違うことを考慮に入れても、もう少し学習する時間を確保させたいと考えます。1年生では、毎日家庭学習帳2ページを義務づけるなどの充実を図っています。2、3年生でも「整理と対策」に計画的に取り組むなど内容の充実を図っています。これからも、生徒が意欲的に学習に取り組めるように、学級活動や朝・帰りの会などの指導を通して家庭学習の習慣化へ取り組んでいきます。

3 「本校教育についての日頃の考えや御意見」から

(1) 検定試験の受験に対して

- ・本校では、英語検定・漢字検定・数学研定・歴史検定を行っています。授業の時に呼びかけたり、各クラ

スで学級活動の時間に話をしてもらったり、お昼の放送で呼びかけたりしております。さらに、全校朝会や生徒朝会の場などを利用し、積極的に参加できるよう呼びかけていきたいと思ひます。

(2) 給食について

- ・給食主任会等で意見を伝えていきたいと思ひます。

(3) 自転車の乗り方について

- ・警察の方に来ていただいて交通安全教室を行ったり、教員が交通安全指導をしたり、学級活動等で指導したりしています。これからも、命に関わることなので、指導を続けていきたいと思ひます。

(4) 家庭との連携について

- ・心の教育については、あいさつや礼儀などについて現在も道徳や学級活動で行っているところですが、その指導がまだ十分でないところもありますので、今後も継続して指導に当たっていきます。
- ・学校としても学級通信や学年通信、学校だよりなどをもっと出すように努めていくようにしたいと思ひます。ただ、通信を出すこと以外にも教員の仕事がありますので、学級通信や学年通信だけでは足りない場合は、生徒や学校の様子などは、ホームページでもご覧になれますので、そちらも見て親子の会話の題材にしてください。また、親子の会話につきましても、学校でも学習や部活動の様子を家庭で話すよう指導しますので、ご家庭でも親子の会話を増やすよう努めていただきたいと思ひます。
- ・学校では、授業参観や家庭訪問、個別面談など直接保護者の方とお会いして話をもつ機会の他に、学級通信や学年通信、学校だより、ホームページなどいろいろなところで保護者の方とつながりをもつようにしています。また、学校で問題が発生したり、よい行いをしたときなど積極的に連絡を取りながら柔軟に情報交換に努めていきたいと思ひます。

(5) 平成24年度の統合について

- ・決定したことについては、統合麻生中学校運営検討委員会から文書がでることになっておりますので、御確認ください。
- ・平成24年4月から新校舎で学習が始まる予定です。それに向けて、工事や道路の整備も進んでいるところですが、
- ・プールについては、現在のところ建設の予定はありません。

(6) 部活動について

- ・部活動で問題が発生したときは、顧問と学級担任、学年主任などがお互いに連絡を取り合いながら、生徒の指導に努めています。これからも保護者の方と連絡を取り合いながら、生徒の指導に努めてまいりたいと存じます。また、よい行いをしたときなど積極的に連絡を取りながら柔軟に情報交換に努めていきたいと思ひます。
- ・部活動の早朝練習を行うことにより、規則正しい生活が送れるようになるという利点があり、毎日続けることから養われる体力や忍耐力、そして、健康増進にもつながっています。さらに、県東地区では小さな規模の麻生中が、こつこつと練習を続けたので、県東地区陸上記録会や駅伝大会で上位入賞という輝かしい結果を残せたのだと思ひます。
- ・早朝練習や宿題が多いためには生徒に負担がかかるという御意見ですが、早朝練習から授業、放課後練習塾、宿題といくら時間があっても足りないというのは、よくわかります。しかし、全員に同じだけ与えられた24時間をいかに集中して、うまく活用するかも大切になると思ひます。中学校生活に慣れ、忙しい時間の中から、自分の時間が確保できている生徒も多くみられるようですので、自分なりの取り組み方を考えていくのもよいのではないのでしょうか。